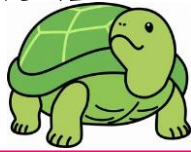


校長室だより



エス プラス 1

「S」 + 1



令和6年1月 9日

半田市立亀崎小学校

発行者：橋本 寛也

2024

1/9 3学期 始業式にて



2024年辰年！新しい年になりました。新年最初のあいさつを元気よくしましょう。「あけましておめでとうございます。」「今年もよろしくお願いします(^o^)」

さて、いきなりですが、この2つの言葉、「元日」と「元旦」読めますか？「元日（がんじつ）」「元旦（がんたん）」です。読めますね。さすが！では、「元日」と「元旦」意味にどのような違いがあるのでしょうか？…。共に共通している「元（がん）」という字は、他に何と読めるかということ「元先生の（げん）」とも読めますが、「元（もと）」と読みます。なので、ここでは、「もと・はじめ」という意味で使われています。ですので、「元日（がんじつ）」は、一年の初めの日、一月一日のことを言います。では、「元旦（がんたん）」の「旦（たん）」はどういう意味があるのでしょうか？実は「日の出・朝」などの意味があるんです。「旦（たん）」の漢字を見ると、地面を表す「一」の上に「日」という字がありますね。つまり、地表から日が昇っているということから、「元旦（がんたん）」は「元日の朝」のことを表しているんです。それから、みなさんはこの言葉を聞いたことがあると思います。「**一年の計は元旦にあり**」という言葉です。つまり、「一年の計画(目標)は元日の朝に立てるべし。何事も最初は肝心。」



という意味です。そうすることで、その一年が有意義な一年になるということなんです。そして、この言葉には続きがあります。「**一生の計は勤（つとめ）にあり、一家の計は身（からだ）にあり**」です。つまり、自分が立てた目標に向けて、まじめにこつこつと努力することで人生が決まり、健康に過ごすことで家族の将来が決まる、という意味があります。みなさんは、今年どんな目標を立てましたか？目標を達成するためには、小さなゴールをいくつも積み重ねていくことが大切です。つまり、大きな目標につながる小さな目標を立て、そのひとつずつを達成していくのです。そうするうちに、いつか大きなゴールにたどり着けるはずです。こつこつと努力して、たくさん小さなゴールを達成してほしいです。

さて、3学期の「合い言葉」ですが…。3学期は「今日より明日」です。今年こそは！という気持ちで「昨年より今年」で始まった1学期。そして昨日の自分より今日はもっとよくなろうと「昨日より今日」の2学期。3学期は、明日という未来へ、卒業・進学・進級という未来に向かって！少しずつ未来の自分に向かって成長していこうという意味の「今日より明日」が合い言葉です。旧校舎とお別れして、今日から仮設校舎での新しい学校生活！シン学期が始まりました。数年前に完成する新校舎に向かって、「**みんなが夢中になれる学校『未来の亀崎小学校であるシン・亀崎小学校』**」を創っていく始まりの年です。6年生は卒業に向けて、1年生から5年生は進級に向けて、まずは、この3学期を「今日より明日」という気持ちで、(A)当たり前のことを、(B)ばかにしないで、(C)ちゃんとやる「**かめっ子ABC**」をこつこつと大切にしながら生活していきましょう。さあ！「シン・亀崎小学校」に向けたスタートの始まりです。以上で3学期の式辞とします。

1/9(火) 仮設校舎でのシン学期スタート

2024年1月9日(火)より仮設校舎でのシン学期がスタートしました。朝、昇降口前に集まってきたかめっ子たちから「おはようございます」「あけましておめでとうございます」と、元気よくあいさつされると、冬休みを終えて、子どもたちがまた学校に戻ってきた実感が胸に込み上げてきました。今の学年・学級とは、3月まで仮設校舎での生活となります。新しい年を迎え、新しい校舎・新しい教室でのシン学期・シン生活の始まりです。



大谷翔平選手からのグローブ贈呈式

3学期の始業式後に、大谷翔平選手から送られたグローブの贈呈式を行いました。子どもたちにはサプライズ企画として行ったので、大変驚いていました。ランダムに出てくるルーレットから低学年・中学年・高学年から一人ずつ3名選びました。グローブと一緒に入っていた大谷選手からの手紙を紹介した後、代表児童にグローブを受け取ってもらいました。大谷選手の手紙には「野球しようぜ。」というメッセージが書かれていました。大谷選手のこの思いを亀崎小学校も大切にしていけます。

